

保育参観の作業体験の感想から

Post.1

聖愛

七月号
原町聖愛保育園

二〇〇七年七月二日 発行

親子遠足で、お家の人と一緒に魚を見たり、磯遊びをしたり、子どもたちは大満足だったようです。たくさんのお見や経験をきっかけに、これからの遊びがどんどん広がっていくことを楽しみにしています。

★進級お祝い会するときとは違い、ずいぶんお姉さんらしくなった娘の様子を見ることができました。

保護者の体験活動では織物を行いました。一時間位夢中になることができ、充実した時間となりました。さつそく、花瓶敷きにして飾ってみました。上の娘に見せたところ、「下手にできたね」とほめられました。以前私にプレゼントしてくれたポケッ トテッシュ入れを、「これ使ってね」と何度も言っていた理由が分ったような気がしました。

★ファミリークラスになり、毎日うれしそうに登園してきます。自分から「まかせて」と友達と遊んでる中へ入っていったり、友達と協力してカーテンをたたんだり…。家では見られない姿を見ることができ、確実に成長しているわが子に、「いつのまにかこんなこともできるようになったんだ」と感心させられました。

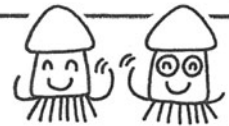
また、今はほうきでいたり、ぞうきんがけをしたり…という経験など、家ではほとんどないであろう子ども達も、それぞれ嬉しそうに上手にお掃除をする姿に、園で与えられている体験の豊かさに、感謝を深める思いでした。

行事を通しての姿だけでなく、日常の生活で子ども達が毎日どのような活動をし、どのような環境の中で日々成長しているのかを、ほんの少しでもかま見ることができたこと本当に良かったと思います。

保護者体験コーナーでは、子どもになったつもりで、とても真剣かつ楽しくできました。特に夫は、普段は家で工的なことをする…などということがありませんので、とても楽しかったようです。子ども二人で「うちわ上手にできたね」とほめたら、本人いわく「これは失敗作だ」と言いつつもまんざらでもないようでした。私の織物は未完成でしたが、家でなんとか仕上げたいです。

★にじみ絵は、息子から聞いていたので先生の説明も分りました。日々素晴らしい体験をしている子どもたちは幸せだなと改めて感じました。たまに参加させてもらえる親も楽しんでます。

H



7月の保育目標 主題 0. 1. 2歳児「いいきもち」 3. 4. 5歳児「たのしいな」

暗唱聖句：どんなことにも感謝しなさい。 テサロニケI 5:18

| 年齢 | 保育目標 | 保育内容 | 保育者の配慮 |
|-------------|-------------------------------------|---|--|
| てんし 0歳児 | ・保育者に見守られながら興味、関心のある所へ動いてみたり、触れてみる。 | ・押し車や手をつないで歩いたり、ハイハイをしたりして探索をする。 ・タライで(ぬるま湯)水遊び。 茶碗ですくう・手でパシャパシャ ・砂場で砂を握ったり落としたり、手足を隠したりして遊ぶ。 | ○行動範囲が広がるので安全面に気をつけながら、動き出せるように働きかける。 ○温水、砂、草花などに直にふれて感触や手触りを肌で感じられるようにし、感じたことを子どもの言葉として、言葉かをする。 ○指先でつまめる物の大きさや形などを変え、小さな物つまめるようにする。 ○一人ひとりの健康状態に配慮し、休息と水分補給、肌の清潔を保つことなどに心がけて、快適に過ごせるようにする。 |
| つぼみ 1歳児 | ・水・砂など、自然の素材に触れ、全身を使って遊ぶ。 | ・水・砂遊び ・洗濯ごっこ(布を使って) ・波をくぐろう(布などを使って) ・魚をとろう(取って戻ってくる) | ○水・砂などに、全身を使って触れて遊べるよう保育者も一緒に行いながら誘い、楽しさや面白さなどを伝え、遊びが広がるよう工夫する。 ○目的の所まで走ったり、物を取って戻ったり、動きたくなるような環境を作り、共に体を動かして遊べるようにする。 |
| はな 2歳児 | ・友だちと関わりながら気に入った遊びを繰り返し楽しむ。 | ・砂、泥遊び ・シャボン玉 ・水遊び(色水、川作り) ・指先を使った遊び(直線を切る、のりをつけて貼る) | ○十分に遊び込めるよう、遊びと休息の時間配分等に留意する。 ○遊びの中で友だちと関わり合うことができるよう、仲立ちしながらやりとりや遊びの展開などを見きわめながら進める。 |
| ファミリ 3歳児 | ・体をたくさん動かし、楽しさや気持ち良さを知る。 | <室内遊び> ・染色(つぎ) ※5 ・水絵画(全員) ・指絵(なみ) ※1 ・貝がらのオブジェ作り(全員) ※3 | ※1 自分の思いを描き、ダイナミックに表現できるよう楽しさを伝える。 ※2 個人差を考慮し、無理なく行えるように一人ひとりの姿をよく見る。水の気持ち良さ、感触など共に共有できるよう働きかけや誘いかけをする。 |
| ファミリ 4歳児 | ・友だちと遊びを共有して楽しみ、力を合わせて遊びを広げる。 | <戸外遊び> ・かけっこ ・登る、渡る、ジャンプ(こぶこぶ山、竹渡り) ・鬼ごっこ ※4 ・全身絵の具 ・川あそび ※7 ・裸足で遊ぶ ・水、泥、プール遊び ※2 ・立ち幅跳び、障害物走 ※6 (川、波をイメージして) | ※3 イメージが広げられるように思いを引き出し、色々な組み合わせができるよう環境を整える。 4 自分の思いを伝え、また相手の話を聞き入れる等の関係が成り立つように、状況によっては仲介し、より面白さが広がり楽しめるよう導く。 |
| ファミリ 5歳児 | ・自分の思いを伝え、力を十分に発揮して自主的に行動し充実感を味わう。 | | ※5 様々な素材で染まる様子や変化をじっくり楽しみ、手作りの面白さを感じられるようにする。 ※6 遠くに跳んだり飛び越えたり、敏速に動けるように目標物を決めて、楽しみながらこれらの運動ができる遊びの提供を増やす。 ※7 川遊びの体験を楽しみにし、体全体で川を感じ、また友達の様子を見ながら勇気を持って挑戦できる機会を持ち、充実した思いで遊べるようにする。 |

◎7月の予定◎

| 日付 | 園の行事 | 職員の予定 |
|-------|--|----------------------------|
| 4(水) | しゃりん梅訪問(ほし) 子育てサークル(レゾ-G) | 療育センター研修(3,4) 職員会議 |
| 5(木) | 小人さんの音楽会 保護者会役員会 | |
| 6(金) | 七夕お楽しみ会 久米本先生指導 | 相双支部学習会 救急救命講習会1回目 |
| 8(日) | 自然教室(中山先生)保護者会レク | |
| 9(月) | プール開き | |
| 10(火) | 合同礼拝 夏まつり各クラス話し合い | 聖書研究「めぐみの会」 |
| 11(水) | 子育てサークル(ブーさんG) | 防火管理講習会(11・12) マネージャー会議 |
| 12(木) | ポップコーン(クラブ活動) | 構造化会議 園内研修 |
| 13(金) | 久米本先生指導 | 救急救命講習会2回目 |
| 17(火) | | 聖書研究「ワラの会」 |
| 18(水) | 川あそび(つき・ほし) 子育てサークル(レゾ-G) | ケース会議 |
| 19(木) | 小人さんの音楽会 | |
| 20(金) | しゃりん梅訪問(ほし) 久米本先生指導 | |
| 23(月) | お弁当の日 | |
| 24(火) | お弁当の日 | |
| 25(水) | 異年齢交流事業(つき・小3・4) 「おとまり会打ち合わせ」 子育てサークル(ブーさんG) | |
| 26(木) | ポップコーン(クラブ活動) | 療育センター研修(～27) |
| 27(金) | 避難訓練(花火指導) | |
| 28(土) | 夏まつり・花火大会(保護者会主催) | |
| 30(月) | 異年齢交流事業(つき・小3・4) 「わんぱく遠足打ち合わせ」 | |

【夏まつり・花火大会】日時：7月28日(土)16:00～(雨天決行)
場所：原町聖愛保育園園庭



今年のテーマ「川と海」に添った企画を盛り込み、子どもや地域の人々と交わり楽しみます。夏まつりの後は、花火大会も行います。

当日は、保護者会役員会で決まりました、「食べ物コーナー」の担当を分担していただくようになりますのでご協力ください。

なお、このための話し合いを行います。都合で出席できない場合や当日参加できない方は、前もって担任までお知らせください。

夏まつり各クラス話し合い 7月10日(火)19:00～ 各保育室

*貝がらを使って個人作品を作り、夏まつりの際に展示する予定です。保育園でも集めていますが、海へでかけて貝がらを見つけた方は、収集にご協力下さるようお願いいたします。

【プール開き】9日(月)

子どもたちが大好きな水遊び。長期天気予報では「今年の夏は猛暑…」ということで、プールや水遊びがたくさん出来そうです！水遊びに必要な下記の物を準備してください。

- ・水着～自分で着脱しやすい物。または、プール専用にする布パンツ
- ・泥遊び用パンツ～泥遊び用で汚れても差し支えない物。
- ・タオル(フェイスタオル)～バスタオルや巻きタオルは不要。

※どれにも名前をはっきりと書いて、レジ袋に入れて持たせてください。



※プールや泥遊びをするのに、体調不良で心配な時は、お便り帳などで担任までお知らせください。

【自然教室】 7月8日(日) 主催：原町聖愛保育園保護者会

日時：いこいの河畔 9:30～13:30
講師：中山 康夫氏(野あそびのプロ集団「ろぜっとわーくす」の代表)
内容：ビンゴアラカルト、色びったんこゲーム(家族・グループ対抗)

中山康夫先生を招いての、今年度の自然教室は・・・



7月8日(日) 川
9月1日(土) 海
10月27日(土) 山

○中山先生は、横浜市の野外活動研究所「森の幼稚園」の所長で、幼児の野あそびの研究・実践を行っている先生です。

ぜひ、親子で参加して下さい。

【海で遊ぼう】

原町区の周りには海がいっぱい！遊泳できる海は限られています。流木や貝がらを拾ったり砂山を作ったり…と様々な楽しみを見つけることが出来ます。どんどん出かけて、子どもたちに素敵な経験をさせてあげましょう。



〈松川浦〉いろいろな形の貝殻を見つけることが出来ます。



〈村上海岸〉波打ち際には、きれいな色の海藻もあります。

アメリカの小学校教師が書いた本で「そんなあたりまえ!？」です。内容は、例えば、『相手の目を見て話そう』『誰かとぶつかったら謝ろう』『何かをもらったなら三秒以内にお礼をいおう』などなど。

一見あたりまえと思える50のルールが書いてあります。しかし、そのあたりまえのことを誰からも教わらなければ、知らないまま大人になってゆくことでしょう。

ルールとは、相手や周囲の人が、また自分自身が心地よく過ごす為に必要な物です。「ありがとう」と言われて不愉快な思いをする人や、知らんふりされて気分がいい人はいないと思います。

楽しい人生を送るために、このような「あたりまえで大切なこと」を子どもたちに伝えていきたいと思っています。

他にも『現在を楽しもう』『きみのなれるもっとすばらしい人間になれ』など、ちょっと疲れた時にも元気が出てくるようなルールもありますので、ぜひ読んでほしいお勧めの一冊です。

読みたい方は、お申し出下さい。(園にもあります)

参考文献「あたりまえだけど、とても大切なこと～子どものためのルールブック～」ロン・クラーク著

◎室内履きについて◎

7～9月は、室内用シューズとして通気性や衛生面を考えて、ビーチサンダルを使用しても良いことにします。形は、親指と人差し指で挟む物に限定します。(つっかけ履物は不可)ビーチサンダル使用は、はな組以上としますが、強制ではありません。

なお、外履き用靴は安全性から、従来通りズック靴とします。(足に合ったサイズの物)



【サマーボランティア】(高校生) 7月23日～8月22日

保育士の手伝いをしながら園児と一緒に過ごし、実体験を通して、福祉への理解を深めることをねらいとしています。

【収支決算報告】について

「2006年度 原町聖愛保育園収支決算」は別紙の通りです。